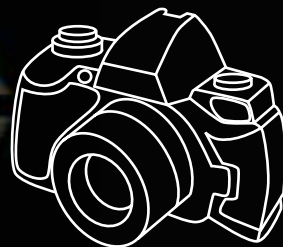
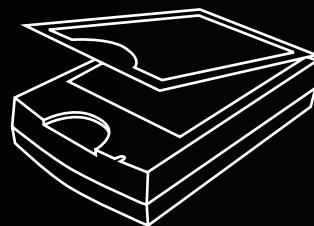


# SilverFast<sup>®</sup>

クイックスタートマニュアル

6



48  
Bit

LaserSoft Imaging<sup>™</sup>

日本語 Japanese





## Dear SilverFast User



**SilverFastAi** は1995年に発売開始されてから7年目です。**SilverFast** は今や「スキャンソフトの標準」と呼ばれる位、世界中で多大な認知をされています。それは素晴らしい賛辞ですが、それに留まる事はありません。

**SilverFast** はプロフェッショナルカラスキャンを真に扱いやすく、結果を予測可能にさせました。ユニークなアンシャープマスキング、フォーカス・プレビュー、Plug & Play CMYK、簡単にパワフルなセレクトイブカラーコレクション、ネガフィルム変換

最適化用 NegaFix、大容量イメージファイル高速ロード用 HiRePP、**SilverFast 6** より搭載の **SC2G**(インテリジェントカラー > グレー変換)、改良されたセレクトイブカラーコレクション(レイヤー&マスキング付)、ダスト&スクラッチ除去ベースのユニークな **SilverFastSRD**(ゴミ除去)など、新しくパワフルな **SilverFast 6** への道を切り拓きました。

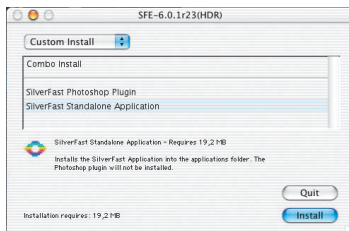
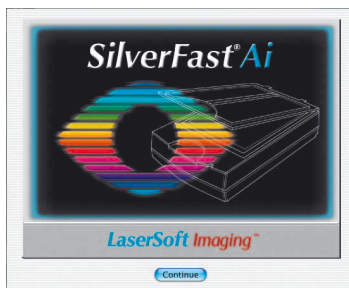
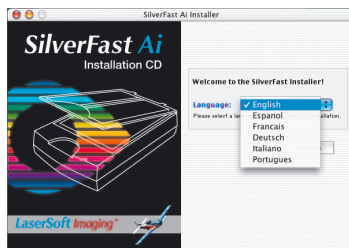
**SilverFastAi 6** では最初の **SilverFastAi** QuickTime ムービーデモ搭載を目にするでしょう。**SilverFast 6** に搭載されたパワフルな機能を例示し、これらのツールが如何に使われるかをデモンストレーションします。我々は現在、世界の中でユニークな変化の入り口にいます。イメージング(画像処理)は人間の心とその外側世界との間のトランスレータとして、主要かつ最も重要なテクノロジーになりつつあります。それは実際に進化の形成構造性質であり、それは遊離した一片とその集まりを共に意味ある知性全体へともたらしており、イメージとして我々が認識しているものです。

いにしえの古人の言葉に「知識は意識の中に作られる」とあります。それは意味のあるアイテムを知るようになる所であり、そしてそれは我々の意識の中のイメージや、それによって形成される知識です。科学は我々の知能の源と意識の中心地としての、我々頭脳のイメージング性質を認知しました。イメージングデベロッパーとして、我々は **LaserSoft Imaging** 社がエキサイティングな潜在意識のグローバルな世界に小さな一片を増やしている事を誇りに思います。

Karl-Heinz Zahorsky

President and Founder  
LaserSoft Imaging AG

2002



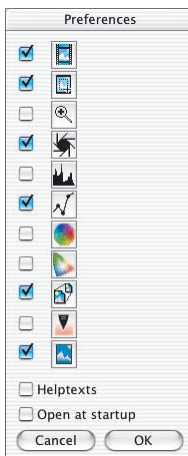
## SilverFast インストール

**SilverFast** インストールCDをセットします。CDは自動的に開きます。“Language” 下で言語を設定します。注) 現在日本語版はありません、“English” を選択下さい。複数の選択用ダイアログが表示されます。

- “**SilverFast Installation ...**” で **SilverFast** Photoshopプラグイン (Mac&Win)か、TWIN-モジュール (Winのみ) のどちらかインストールするものを指定します。  
“Easy Install” を使って **SilverFast** Photoshopプラグインが 2回インストールされます。最初は Adobe Photoshop へ直接、2回目は “**SF Launcher**” と共に入り、**SilverFast** をスタンドアローンソフト (Mac&Win) として利用可能になります。  
“Custom Install” では **SilverFast** を2回インストールしたいか、“SF Launcher” でのみか、Photoshop 用のみか、を指定します。以下のインストーラからの推奨ステップに続いて下さい。
- “**SilverFast ReadMe**” 下に最新のインフォメーションがあります。(印刷物に未収録のものが含まれる場合があります)
- “**SilverFast** ドキュメンテーション” は、Acrobat Readerで読むマニュアルと同じく、**SilverFast** 完全マニュアル、オプション機能用マニュアルを含みます。
- “**SilverFast Ai Demos**” は我々ウェブサイトへのリンクであり、最新の **SilverFast Ai** バージョンのフル機能デモをダウンロード頂けます。

## スキャンパイロット (ScanPilot)

**SilverFast** を始めてスタートする際、**ScanPilot** が現れます。スタートボタンを押すと、**ScanPilot** は **SilverFast** の様々なツールを通して推奨される順序でガイドします。これでユーザーは我々の推奨ワークフローにより簡単に馴染めるでしょう。ステップは：プリスキャン、フレーム選択（切り取り）、オートアジャスト、グラデーションコレクション、サイズ調節&スケーリング。これらのステップの後、スキャンプロセスが終了します。**ScanPilot** はストップボタンを押す事で、いつでも停止させる事ができます。この時点で **SilverFast** ツールを手動利用可能です。



“Prefs” ボタンを押すと **ScanPilot** で使用するツールリストを拡張する事ができます。希望ツール横にあるチェックBOXをクリックします。**ScanPilot** はプロフェッショナルステップを通じてベストな品質を達成するようガイドします。このクイックスタートと CD 内のマニュアルにツール類の解説があります。



**ScanPilot** スタート



**ScanPilot** ストップ



## SilverFast Help

**SilverFast** でアイコン上にマウスを動かす度に、プリスキャン画面下で短い説明を目にします。

また **SilverFast** Help にアクセスする為、プリスキャン画面の左上のクエスチョンマークアイコンを使う事もできます。これはより詳細なマニュアルか、ショートQuicktime ムービーへと導いてくれます。

**SilverFast** の全機能に関する拡張的な情報はフルマニュアルの中に見つけられます。このマニュアルは **SilverFast**-CD 上のPDF形式で利用できます。**SilverFast** に関する現在最新の情報は我々のウェブサイトにあります：

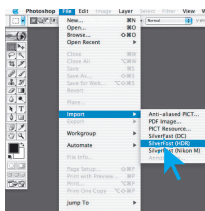
<http://www.silverfast.com/highlights/jp.html>

※ Quicktime デモムービーもこちらにあります。

## クイックスタート

### 1. SilverFast の起動

Photoshopからの起動: Photoshopを起動し、”ファイル”メニュー > “読み込み” > “SilverFast…” でスキャナーを選びます。

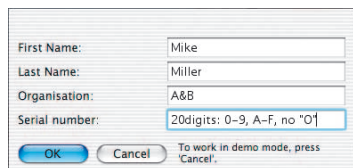


SF Launcherからの起動: アプリケーションをダブルクリックして SF Launcher を起動。“Plugins” 下で適切な SilverFast 製品名を選びます。



### 2. シリアルライゼーション

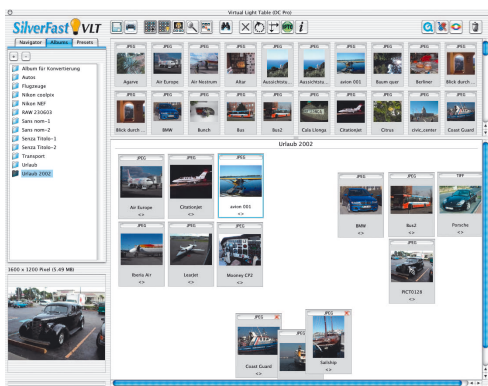
メインスキャンダイアログはシリアルライゼーションダイアログが付属、氏名、所属先、シリアルNO. を入力します。スペースなしの数字や、大文字での入力を確認して下さい。数字はゼロだけを使用しており、“0”文字はありません。“OK” をクリックすると完了します。



### 3. プリスキャン (SilverFastAi)/ オープン(SilverFastDC,HDR,PhotoCD)

スキャナーに接続した SilverFastAi を使う場合、“Prescan” ボタンクリックでプリスキャンを起動します。イメージ上の選択用破線のドラッグに従い、フレームを調節します。破線のフレームが実質的なイメージ領域自身の内側であることを確かめて下さい。





以前保存したイメージファイル(例、デジタルカメラ)処理に **SilverFastDC** を使う時のみ、**VLT** (バーチャルライトテーブル)が **SilverFast** 起動後に開きます。

**VLT** が一度開かれると、ナビゲーターパネルを利用して希望するイメージファイルディレクトリを選択する事ができます。パソコンのファイルに加え、デジタルカメラからパソコンへ接続されたイメージも **VLT** へロードする事ができます。イメージは **VLT** オーバービューワークエリアから“ドラッグ&ドロップ”機能を使用してアルバムワークエリアへ選択&コピーする事が可能です。加えて、アルバム内のイメージの分類や、ファイル名変更、コメント追加、イメージ回転等が可能です。

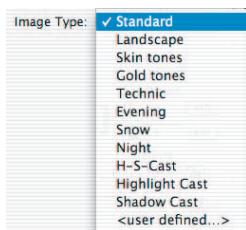
サムネイルの大きさはオーバービュー、アルバム&拡大メガネ画面で個々の調節が可能です。拡大メガネ画面は常にマウスポインター位置に対応しているイメージエリアを表示します。

アルバムパネルでは、別アルバムでイメージの移動&整理ができます。アルバムのコンテンツ/オーバービュー画面もインフォメーション用途に印刷できます。

アルバム内でイメージをダブルクリックすると、**SilverFastDC** メイン画面に直接転送します。これで **SilverFast** の全てのツールを利用したイメージ最適化が OK になります。希望のイメージ補正と改良が選ばれたら、Editボタンをクリックし、新しい最適化イメージファイルをアルバムへ保存し直す事ができます。処理したイメージは緑色“LED”で識別されます。

“ドラッグ&ドロップ”機能を活用して、大容量イメージのデータ類を統合された“JobManager(ジョブマネージャー)”へ転送できます。ジョブマネージャーで最短時間でイメージを最適化する事が可能です。

## 4. イメージタイプ / アートアジャスト

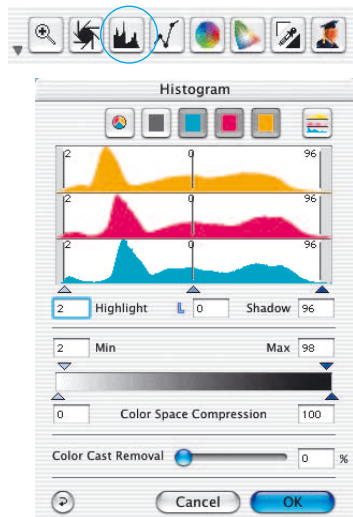


“Image Type”下で“AutoAdjust”構成用に適切な選択を決めるため、自動イメージコントロールがイメージの最適化方法を区別します。イメージタイプの選択後すぐに、オートアジャストが自動的に(如何にイメージを最適にするかを告知)に適用されます。



“Image Type”選択を変更しない時、ツールバーのオートアジャストアイコンを押しイメージを最適化します。

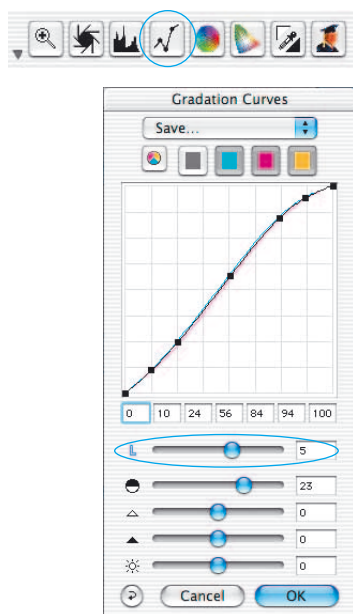
ハイライト、シャドウ、中間トーンが如何に自動的に補正されるかがすぐに分かるでしょう。



## 5. ヒストグラム

ヒストグラムでハイライト(白点)、中間トーン、シャドウ(黒点)を小トライアングルのマウスドラッグによって変更する事ができます。それぞれの値は、下の入力フィールドとグレースケールバーの上下の入力フィールドでもモニターする事ができます。中間トーン特性は、“L” / “N” (“L = logarithmic:対数、N = linear”リニア)切換えによってスイッチ可能です。

プロフェッショナルユーザーは入力フィールドと移動トライアングル “Min” と “Max” を使用してハイライト/シャドウ値を調節します。“Colour Space Compression/色空間圧縮” で移動トライアングルを利用して自由に調節する事もできます。イメージ内に存在するとみられる、カラーキャスト(色かぶり)はダイアログ下のスライダーによって減少させる事ができます。



## 6. 明度(ブライトネス)の補正

もしイメージが明るすぎ/暗すぎる場合、グラデーションダイアログをツールバーから開きます。中間トーンスライダーを使ってイメージの明度全体を補正します。

2番目のスライダーを使ってコントラストを補正します。

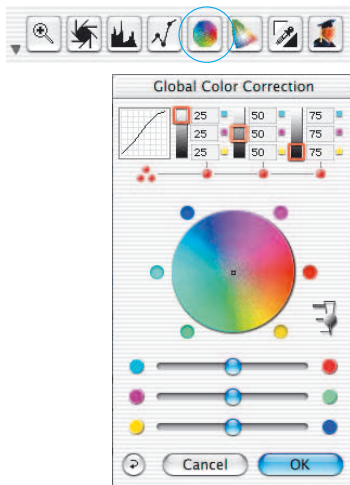
更なる補正を行える、ハイライト、シャドウ、明度用のスライダーは、注意して使用する必要があります。誤った設定は色調の範囲の損失(イメージディテールの損失)につながります。

個々の補正はカーブ上のグラデーション地点の直接的な移動、またはグラデーション地点に従い、入力フィールドでの値入力により達成する事ができます。

以前保存したカーブをここにロードできるのと同様、グラデーションカーブを保存する事ができます。

実行するどんな補正も “Command-Z” 入力でアンドウ、“Command-Z” (両方ともWin: “Ctrl-Z”) 再入力でリドゥさせる事が可能です。

両者を切り替える事ができます。



## 7. グローバルカラーコレクション

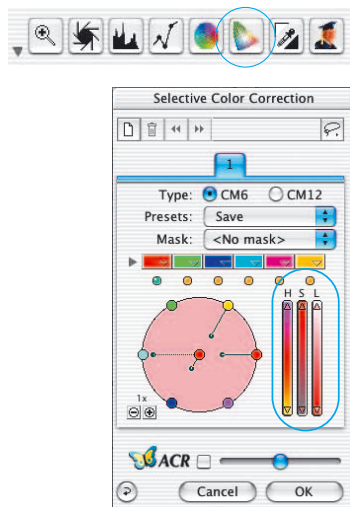
このダイアログでは、スキャン済データのカラー出力全体を変更する事ができます。

カラー球内側でのクリック/クリックドラッグにより、スキャンデータのカラー特性を選択した領域内へ移動させる事ができます。

カラーホイール下の3つのスライダーをそれぞれの補正カラー間での移動によって、手軽にグローバル補正を実行する事が可能です。

変更の度合いは3ステップ-スライダーを用いて調節可能です。

低めのレベルは小さな変化になります。上方へのレベルは大きな変化を作り出します。



## 8. セレクティブカラーコレクション

ツールバーからセレクティブカラーコレクションを開いて、補正したいカラーオブジェクトのあるイメージをクリックします。**SilverFast**はその色を認識し、それに従ってカラーサークルの中央で色を設定します。HSB-コントロールの上か下へクリックし、マウスボタンを押したままにすると選択色の Hue (色合い)、Saturation (彩度)、Luminance (明度) を変更する事ができます。

HSB-補正は容易なカラーコントロールが可能。カラーマトリックスのセルへ数値入力するか、マトリックスのカラーパッチ上のポップアップ



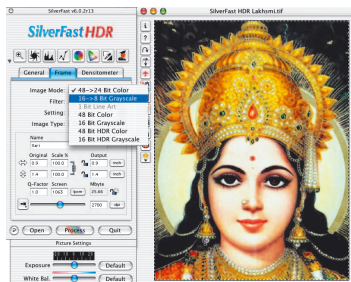
メニューからのプリセット選択でさらに洗練されたコントロールが可能です。

カラーサークルを使用して補正させる事も可能。6つのコレクションまで (RGBCMYカラーのそれぞれに) 一度に作成する事ができます。

一定のイメージ領域に関してのみ複雑な補正を、レイヤーと自由なマスク描画を利用して容易に行う事が可能です。

“ACR” (アダプティブカラーレストレーション: 退色復元) がチェックされると、イメージ彩度が強すぎる/弱すぎる場合に、新しいパワフルな機能で自動的に補正します。スライダーで自動彩度調節ができます。

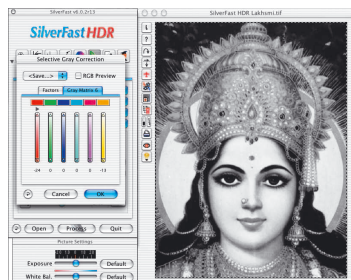
## 9. セレクティブカラー > グレー変換 (SC2G)



SC2G は原色 (第1)と第2カラーのグレー階調への選択的変換を行う為に機能します。

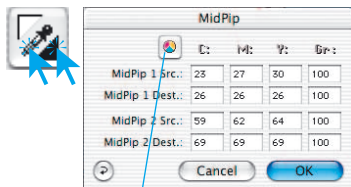
“Image mode” 下でカラーからグレーモードへのスイッチします。

“Selective Colour Correction” ボタンクリックで SC2G-ダイアログを開きます。変更したい階調でのクリックで、SC2G-ダイアログで適切な色を選択します。SC2Gコントロール上のカラートライアングルは影響を及ぼす色をよりビジブルに表示します。コントロール上の小さな上下のトライアングルを押します。上トライアングルは明度を上げ、下トライアングルは陰影の明度を減少させます。



## 10. マルチニュートラル化ピペット (MidPip4)

MidPip4 (アドバンストカラーキャスト除去) はカラーキャスト※除去を手軽に実行します。※例、混合したライト状況から起こる

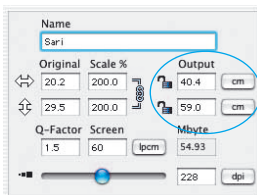
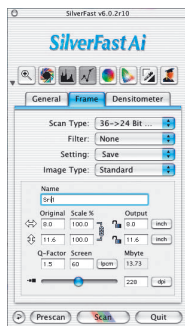


CMY <> RGB スイッチ  
RGB ~ CMY の計測値の変換、  
(その逆も有り)

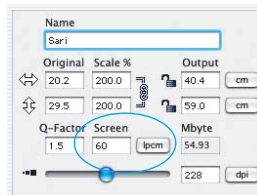
1度に複数のニュートラル地点を設定する場合、ピペット(ガラス管)をクリックし、“Option” キーを押しながら4つのニュートラル地点迄を設定します。ピペットを再クリックするか、4番目ニュートラル地点を設定完了するまで、カーソルとして残るでしょう。ニュートラル地点のファインチューンにはピペットツールをダブルクリックし、Midpipダイアログを表示させます。値のフィールドは全ニュートラル地点の“ビフォーアフター” RGB/CMY値を表示します。これらはフル編集可能。  
**SilverFast ver6** は最も洗練されたカラーキャストコレクション(補正)の可能性を提供します。

## 11. イメージ寸法

イメージの寸法（出力サイズや印刷スクリーン等）を好きなように設定します。

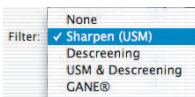
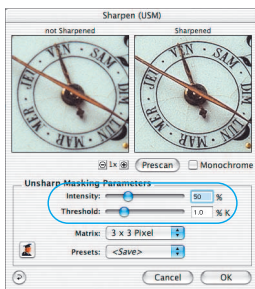


出力サイズ設定



印刷スクリーン設定

## 12. アンシャープマスキングの定義

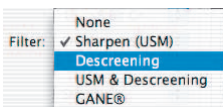
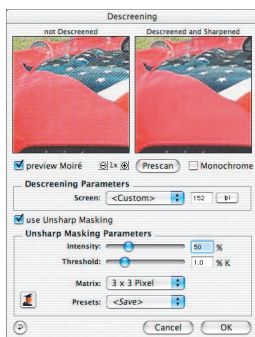


“Filter” 下 “Unsharp Masking” を選び、イメージのシャープネスを定義。シャープネスはイメージスケールと解像度に関係するため、アンシャープマスキング設定前にスキャンの出力サイズと出力スクリーンを設定した

事を確認します。

最終スキャンのシャープネスを見るには、“Prescan” をクリックしてイメージ内の任意の領域内へクリックします。**SilverFast** はスキャナーへイメージから選択部分をピックアップして、シャープネス効果を判断するよう指示します。どのアンシャープマスキングパラメータも変更し、そのイメージ上の効果を見ることができます。

## 13. 印刷物から網点（モアレ）を除去



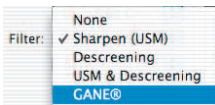
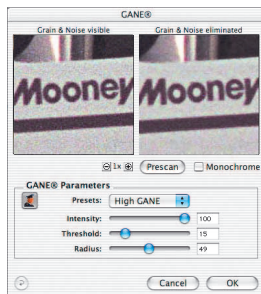
この機能はスキャナープラグインモジュールでのみ利用可能ですが、**SilverFastDC** では不可です。

もしオフセット印刷で作品をスキャン実行するには、雑誌を例にとると、スキャンは“ディスクリーニング

（モアレ除去）”する必要があります。まず、“Filter” で “descreen” 機能を選択します。スクリーン化される作品のスクリーンサイズは開いた画面に表示されます：数値入力による手動か、上記メニューのプリセット “Prescan “ では、アンシャープマスキングと同じ、“ビフォーアフターイメージ” で 1:1プレビューにし、パラメータ設定をそれに従って簡単にチェックする事ができます。

“Descreening with USM “を選択する場合、結合された効果がモニターできます。

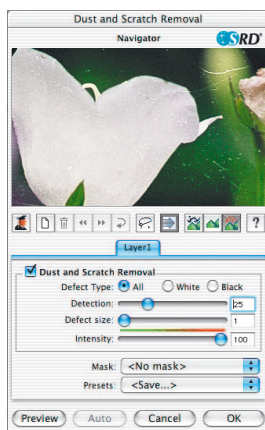
## 14. グ레인&ノイズ除去（粒状軽減） GANE



グ레인パターン&ノイズの削減は **SilverFast** “ビフォーアフタープレビュー” でモニターでき、最終結果の確実な判断を可能にします。

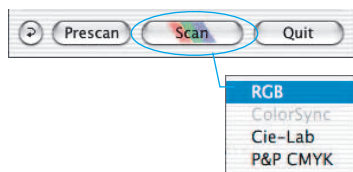
GANE フィルターの強さはプリセットのドロップダウンリストをユーザーが使って簡単にコントロールできます。追加スライダーはエキスパートモード※で最適結果を達成するファインチューニングを行います。※ **SilverFast** フルバージョンのみ利用可能

## 15. ダスト&スクラッチ（ゴミ）除去 (**SilverFastSRD**)

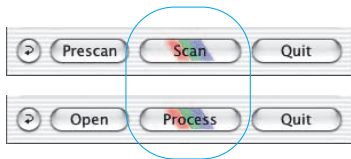


**SilverFastSRD** 起動後“Prescan”をクリックし、全てのゴミを表示する為、現行の解像度設定で新規プレビュースキャンを作成します。“Auto” ボタンは **SilverFast** がベストプリセットを見つけるよう指示します。より最適化された設定が見つかりました。“Defect Type”をまず選び、“artifacts highlighted”モードにスイッチします。見つかった全てのゴミは赤でハイライトされます。ここでスライダー“Detection”や“Defect Size”で発見した自動設定を補正できます。現時点では“Intensity”の“100”はそのまますべきです。スライダー“Intensity”でゴミでない(値: < 100)と認識されたディテール数を減少します。ナビゲータとモニターモード切替での他のイメージ領域選択によって、結果全体をチェックします。イメージの一定領域だけの大きなゴミ/キズを除去するためには、マスク機能を使います。複雑なゴミの取り扱いには“levels”を推奨します。“OK”をクリックすると、パラメータが適用されてダイアログが閉じます。

## 16. カラーモデルの選択

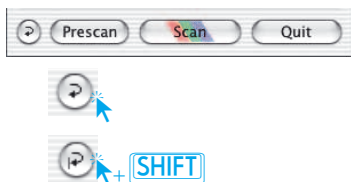


“command” キーを押し、“Scan” ボタンクリックでポップアップから出力カラーモデル: RGB, ColorSync, Cie-Lab, P&P CMYK (Win: Scan RGBキーで右ボタンクリック) を選びます。選択終了後、スキャンボタンがそれに従って変更されます。デフォルトは“Scan RGB”です。



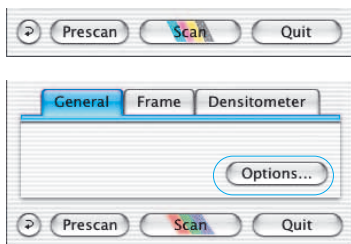
## 17. スキャン/プロセッシング

スキャン/プロセッシングを始めるため、“Scan-” / “Process” ボタンをクリックしてイメージアプリケーション/ディスクへのスキャンが始動。バッチスキャンングのようなオプションは、CDのメインマニュアル PDF を参照します。



## 18. リセット/ General リセット

アクティブスキャンフレーム内部でコレクションをリセットするには、**SilverFast** ダイアログ画面の “Reset” ボタンをクリックします。全 **SilverFast** コレクション設定をリセットするには “Shift” キーを押し、**SilverFast** ダイアログ画面の “Reset-All” ボタンをクリックします。

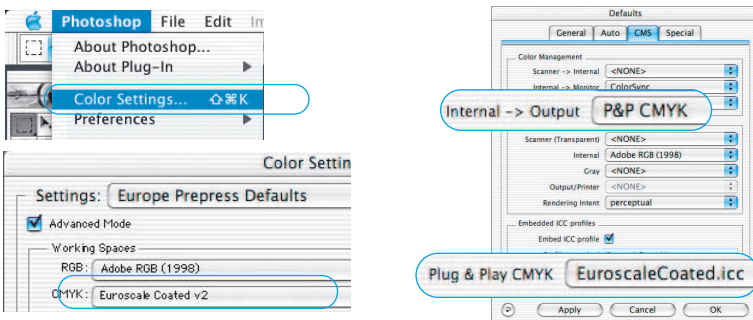


## 19. プラグ&プレイ CMYK

もし “Plug&Play CMYK” 出力を使いたい場合、カラーセパレーションプロファイル（例：“Eurostandard coated. icc”）が **SilverFast** 内部でロードされる事を確認下さい。もし “Plug&Play CMYK” メニュー選択がグレーなら、それを選択できないので “Options...” ダイアログ画面で “Plug&Play CMYK” メニュー下セパレーションプロファイルを選びます。

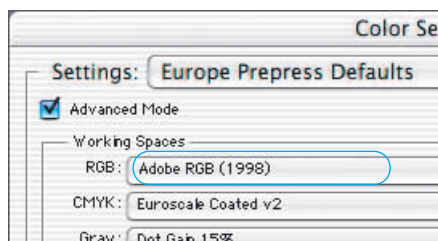
### 注意！

正確に作業するには、同じ “セパレーションプロファイル” か、“CMYK-ICCプロファイル” 又は “RGBプリンター用出力RGBプロファイル” を Photoshop と **SilverFast** で選びます。



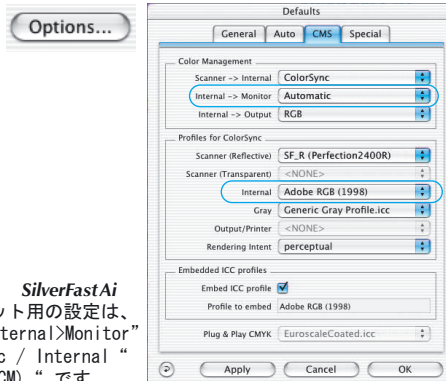
## カラーマネージメント

Photoshop と **SilverFast** 間の正しいカラーマッチングの理想的の基本設定は見たスクリーンイメージの色を Photoshop と **SilverFast** で同一にする必要があります。しかし、それは同じワーキングカラー・パレットが両プログラムで使われる時だけ起こります。もし自己定義済ワーキングカラーパレットが使われるなら、ColorSync (Win: ICM) プロファイルを含んでいるシステムフォルダー内へ最初にコピーすべきです。詳細な情報はウェブ: [www.silverfast.com](http://www.silverfast.com) かマニュアルにあります。



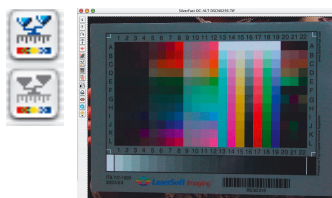
### Photoshop

ワーキングカラーパレットの設定は "ファイル / カラーセットアップ / RGB" で行われます。例) "Apple RGB" "自己定義ワーキングカラー・パレットはそのダイアログで保存できます。



### SilverFastAi

ワーキングカラーパレット用の設定は、"color management / Internal>Monitor" "Profiles for ColorSync / Internal" "Options... / CMS (Win:ICM)" です。



## SilverFast IT8 calibration でスキャナーをキャリブレート

IT8ターゲットキャリブレーションは入力デバイスキャリブレーションのスタンダードです。**SilverFast** は今や、統合された (オプション) キャリブレーション用プロツールであり、Apple ColorSync 3 か、Windows ICM 2.0 と共にICC プロファイル作成に使用されます。このアップグレードが必要なら、**LaserSoft Imaging** へ連絡下さい。**SilverFast** は大変便利な IT8 calibration のプロセスを作りました。全ステップはソフトによって自動的に実行され、以下に述べる指示に従うだけです。

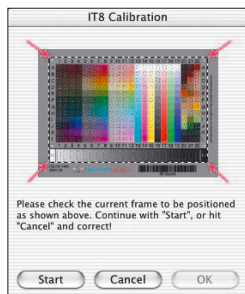
① スキャナーベッドに IT8 参照チャートを配置。  
IT8 ターゲットが標準スキャン領域 (スキャンスタート地点が良い) 内で配置される事を確認します。スキャナー内部キャリブレーション用に限定されるような領域は避けます。



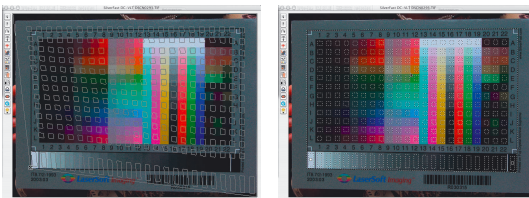
② "prescan" をクリック (スキャナーがプリスキャンを実行)



③ 今度は IT8 calibration ボタンをクリックします。



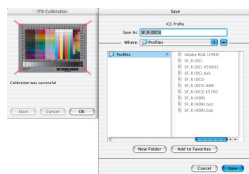
④ “IT8-calibration” 画面がポップアップします。プレビュー画面とグリッドが開きます。全エッジが IT8 ターゲットを正確にカバーするような方法でグリッドを配置します。



⑤ キャリブレーションを開始。もしフレームが正しく設定されれば、キャリブレーションは “Start” ボタンクリックで開始できます。**SilverFast** は選んだ IT8 ターゲットに各参照ファイルをサーチします。

⑥ IT8 ターゲットとサーチしている正しい参照ファイルとを同一化します。**SilverFast** はそれ自身の参照データファイルを配置します: これは通常、非常に素早く起こり、自動的に動作します。IT8 ターゲットは前部のバーコードによって識別されます。**SilverFast** はそれから個々の参照データファイルをサーチし、その後キャリブレーションを起動します。

**SilverFast** は参照データファイルを見つけることができません。参照ファイルがマッチングしない場合、オプションダイアログが開かれます。これはユーザーが非 **LaserSoft Imaging** IT8 ターゲット (バーコードなし) を選んだ場合に起こりえます。この場合、マッチング参照ファイルを手動で配置願います。正確なファイルを選択する事を確かめて下さい。(反射用に1つ、透過モード用に1つの参照ファイルがあります) 参照データファイルは IT8 ターゲットの精密なスペクトル光度計値を含みます。



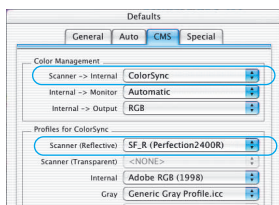
⑦ ICC プロファイルの保存  
キャリブレーション完了後、“Calibration has been successful” (キャリブレーションが成功しました) とメッセージが表示されます。その後、システムワイドカラーマネージメント用 ICC-プロファイルとしてキャリブレーション結果を保存できるオプションがあります。プロファイルの名前と保存先はユーザーが選択できます。



⑧ キャリブレーションは現在アクティブです。IT8 キャリブレーションボタンがグレーでなくカラーになりました。

### 注意!

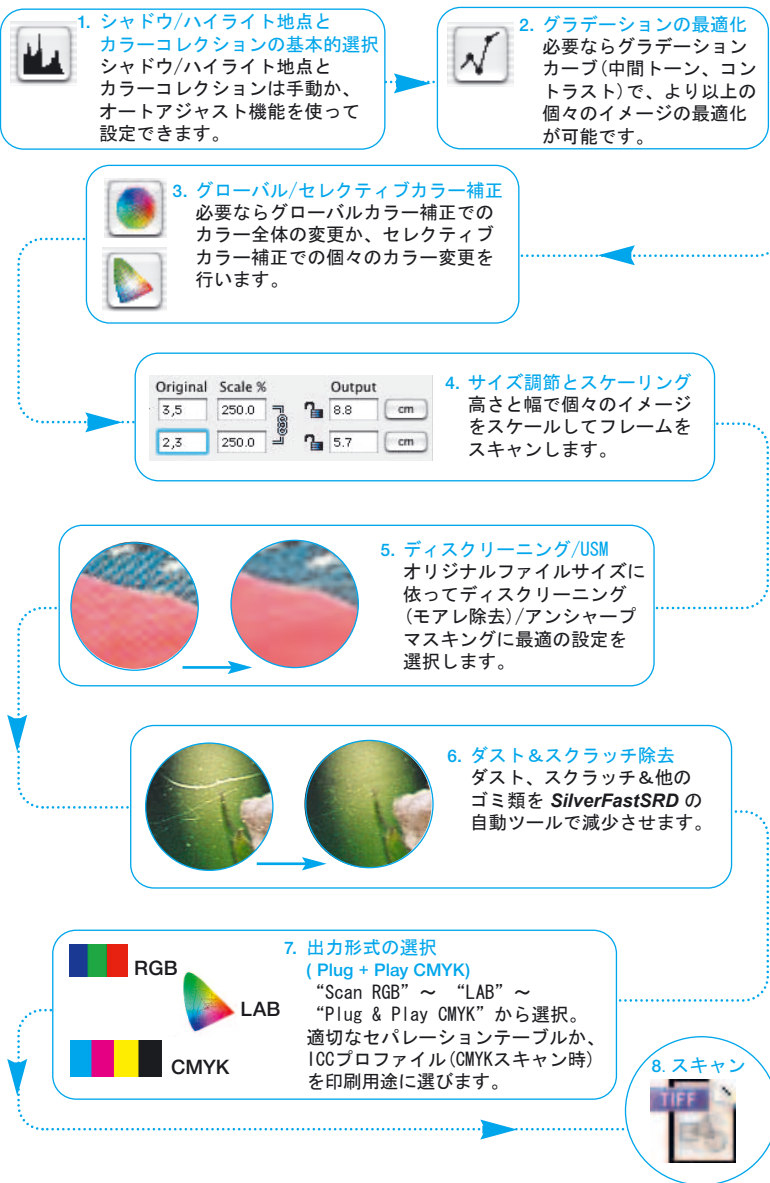
キャリブレーションその後のアクティベーションについて、以下のカラーマネージメント設定を選択下さい。



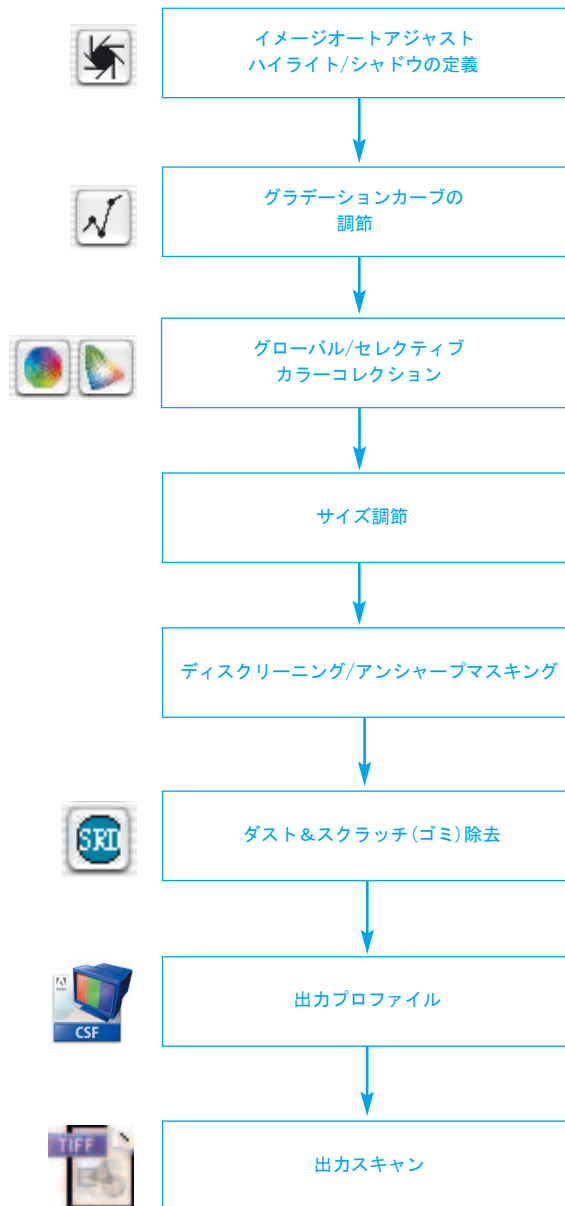
“Scanner-> internal” メニュー “ColorSync” (Win “ICM”) オプションを選択します。この後で、透過&反射の両方に適切なキャリブレーションプロファイルを選びます。CMS ダイアログ “OK” Box をクリックした後、その IT8 キャリブレーションがアクティブになります。

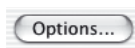
## イメージ最適化のコンセプト

スキャンイメージ最適化の際、正しい順序での利用は得られる結果に大きく影響するため、最適の出力品質を実現する事が可能です。



イメージ最適化のワークフロー





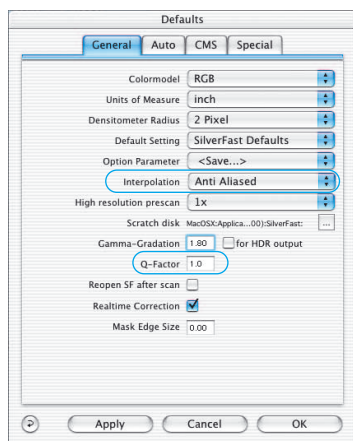
## オプション\*

**SilverFast** で作業を始める前に、” Options... “ ダイアログ下の重要なプリファレンスを設定下さい。これらのプリファレンスは今後実行するスキャンに自動的に組み込まれます。

- \* 注： デフォルトダイアログ画面はスキャナー間で異なり、複数の機能は一定のスキャナーまたは一定の画像処理ソフトだけが利用可能です。以下のパラメータが設定されます：  
概略以下の短い指示は非常に重要なプリセットです。  
全機能の完全な説明は一般 **SilverFast** マニュアルにあります。

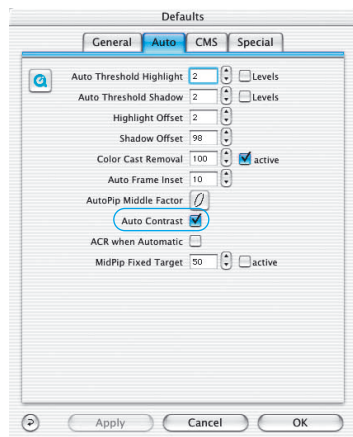
## General デフォルト

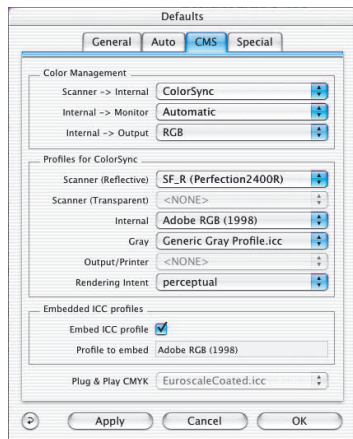
- **Interpolation (補間)**  
標準的補間と高次アンチエイリアシング補間とをスイッチング。
- **Q-factor**  
Q-factor はイメージ用品質ファクターです。範囲は 1 ~ 2.5。  
マニュアル付録（スキャン解像度の計算）を参照下さい。



## Auto デフォルト\*

- **Auto Contrast (自動コントラスト)**  
見えた画像のベストコントラスト設定は、このアクティブ化により自動的に選ばれます。





## CMS (カラーマネージメント) デフォルト\*

### カラーマネージメント

- CMS Scanner > Internal**  
 ここでは現行スキャナーのカラー偏差補正用のモデルを選択します。選択は“None”か“ColorSync”キャリブレーションを選択します。
- CMS Internal > Monitor**  
 ここでは **SilverFast** の内部色空間から現行モニタへのマッチングが定義されます。“None”はユーザーがマッチングを希望しない場合。“Automatic”はPhotoshop用です( **SilverFast** での内部 ICC プロファイル設定がPhotoshop内部の色空間で配置されたものと同じにすべき事を確認)。“ColorSync”はアプリケーション側からマッチングを提供せず、ユーザーがカラーマッチングを望むようなアプリケーション用です。
- CMS Internal > Output**  
 出力色空間生成の定義用に任意のシステムがここで選ばれます。“RGB”選択はマッチング出力なし。“ColorSync”はマッチングの出力を“ColorSync”で行いたい場合。“Cie-LAB”はデバイス独立型色空間を生成する場合。“P&P CMYK”はPhotoshopマッチングでのCMYKに対する **SilverFast** 自身の強力なセパレーションです。

### ColorSync 用プロファイル

- Scanner (Reflective)\***  
 スキャナーの反射ユニット用 ColorSync プロファイル
- Scanner (Transparency)\***  
 スキャナーの透過ユニット用 ColorSync プロファイル
- Internal**  
 内部色空間用 ColorSync プロファイル
- Output / Printer**  
 プリンター用 ColorSync プロファイル
- Embed ICC profiles**  
 このオプションは、埋め込んだプロファイルでの自動マッチングを行おうとするアプリケーションに対してイメージデータを通しての事を可能にします。TIFFファイルが **SilverFast** から生成された時、ICC プロファイルは TIFF データ内へ埋め込まれます。

### Plug + Play CMYK

Plug&Play CMYK セパレーションICCプロファイルがここで選ばれます。

## キーボードショートカット Mac スキャンパイロット

適用 / 現在のツールを実行 ..... **RETURN**  
スクロール ..... ボタン **↑** / **↓**

### プリスキャン/スキャン

プリスキャン停止/スキャン停止 ..... **⌘** + **⏏**  
色空間をスイッチ ..... **CTRL** + スキャンボタンクリック

### フレーム

フレームの複製 ..... **ALT** + クリック  
フレームをフルスキャンサイズに設定 ..... **⌘** + **A**  
フレームの削除 (拡張キーボード) ..... **DEL**  
フレームの削除 (標準キーボード) ..... **ALT** + **BACKSPACE**  
フレームリセット ..... “Reset” ボタンクリック

### オートアジャスト

オートアジャストのリセット ..... **ALT** + (右アイコンクリック) **↻**

### ハイライト/シャドウツール

ハイライト設定 ..... 白トライアングル **▢**  
中間トーン設定 ..... ピペット **👉**  
シャドウ設定 ..... 黒トライアングル **▣**  
ツールで複数回実行 ..... (押したまま) **ALT**  
ハイライト/シャドウのリセット ..... **ALT** + **👉**  
最も明るい地点を表示 ..... **⌘** + **SHIFT**  
最も位暗い地点を表示 ..... **⌘** + **CONTROL**

### SilverFastSRD でのマスク

マスクマーカー (破線) を隠す ..... **CONTROL**  
非アクティブマスク領域を暗く ..... **ALT** + **CONTROL**  
マスクから減らす ..... **ALT**  
マスクに追加 ..... **SHIFT**

## ヒストグラム

ヒストグラム結果を表示 ..... **[ALT]** (ヒストグラムダイアログで)

## セレクトティブカラーコレクション

全ての色を選択 ..... **[↻]** + **[A]**  
 追加色を選択 ..... **[SHIFT]** + プリスキャンでクリック  
 / **[SHIFT]** + 列下の LED でクリック  
 非アクティブマスク領域を表示 ..... **[↻]** + **[ALT]**

## リセット

全てのパラメータをリセット ..... **[SHIFT]** + “Reset” ボタンクリック  
 フレームリセット ..... “Reset” ボタンクリック  
 最後の操作をアンドウ/リドゥ ..... **[↻]** + **[Z]**

## ダイアログ画面を開く

プレビューズームイン ..... **[↻]** + **[1]**  
 イメージオートアジャスト ..... **[↻]** + **[2]**  
 ヒストグラムダイアログ ..... **[↻]** + **[3]**  
 グラデーションダイアログ ..... **[↻]** + **[4]**  
 グローバルコレクション ..... **[↻]** + **[5]**  
 セレクトティブカラーコレクション ..... **[↻]** + **[6]**  
 エキスパートダイアログ ..... **[↻]** + **[8]**  
 ダイアログ終了 ..... **[ESC]**  
 スキャン開始 ..... **[RETURN]**  
 最後の操作をアンドウ/リドゥ ..... **[↻]** + **[Z]**  
 最適なスキャン解像度を表示 ..... **[CONTROL]**  
 スキャン補間を表示 ..... **[CONTROL]** + **[SHIFT]**

## キーボードショートカット *Win*

### スキャンパイロット

適用/現行ツールを実行 ..... **[RETURN]**  
 スクロール ..... ボタン **[↑]** / **[↓]**

### プリスキャン / スキャン

プリスキャン停止/スキャン停止 ..... **[CONTROL]** + **[.]**  
 色空間をスイッチ ..... スキャンボタン上で右マウス  
 ボタンでクリック





### フレーム

フレームの複製 ..... **[ALT]** + クリックして移動  
 フレームをフルスキャンサイズに設定 ..... **[CONTROL]** + **[A]**  
 フレームの削除 (拡張キーボード) ..... **[DEL]**  
 フレームの削除 (標準キーボード) ..... **[DELETE]**  
 フレームリセット ..... **[ALT]** + “Option” ボタンでクリック

### オートアジャスト

オートアジャストのリセット ..... **[ALT]** + 

### ハイライト / シャドウツール

ハイライト設定 ..... 白トライアングル   
 中間トーン設定 ..... ピペット   
 シャドウ設定 ..... 黒トライアングル   
 ツールで複数回実行 ..... (押したまま) **[ALT]**  
 ハイライト/シャドウのリセット ..... **[ALT]** +   
 最も明るい地点を表示 ..... **[CTRL]** + **[SHIFT]**  
 最も暗い地点を表示 ..... **[CTRL]**

### SilverFastSRD でのマスク

マスクマーキー (破線) を隠す ..... **[CONTROL]**  
 非アクティブマスク領域を暗く ..... **[ALT]** + **[CONTROL]**  
 マスクから減らす ..... **[ALT]**  
 マスクに追加 ..... **[SHIFT]**

## ヒストグラム

ヒストグラム結果を表示 ..... **[ALT]** (ヒストグラムダイアログで)

## セレクトティブカラーコレクション

全カラーを選択 ..... **[CONTROL]** + **[A]**

追加カラーを選択 ..... **[SHIFT]** + プリスキャンでクリック  
 又は **[SHIFT]** + 列下の LED クリック

非アクティブマスク領域を表示 ..... **[CONTROL]** + **[ALT]**

## リセット

全パラメータをリセット ..... **[SHIFT]** + “Option” ボタンクリック

フレームリセット ..... **[ALT]** + “Option” ボタンクリック

最後の操作をアンドウ/リドゥ ..... **[CONTROL]** + **[Z]**

## ダイアログ画面のオープン

プレビューのズームイン ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[1]**

イメージオートアジャスト ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[2]**

ヒストグラムダイアログ ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[3]**

グラデーションダイアログ ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[4]**

グローバルコレクション ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[5]**

セレクトティブカラーコレクション ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[6]**

エキスパートダイアログ ..... **[CONTROL]** + **[ALT]** + **[8]**

ダイアログを閉じる ..... **[ESC]**

スキャン開始 ..... **[RETURN]**

最後の操作をアンドウ/リドゥ ..... **[CONTROL]** + **[Z]**

スキャン解像度を表示 ..... **[CONTROL]**

発生している補間解像度を表示 ..... **[CONTROL]** + **[SHIFT]**



E

10-2003

SilverFast® und LaserSoft Imaging™ sind die eingetragenen Warenzeichen der LaserSoft Imaging AG, Deutschland. Alle erwähnten Warenzeichen sind die geschützten Warenzeichen der jeweiligen Inhaber.

SilverFast® and LaserSoft Imaging™ are registered trademarks of LaserSoft Imaging AG, Germany. All mentioned trademarks are the protected trademarks of the respective owners.

SilverFast® et LaserSoft Imaging™ sont des marques déposées de LaserSoft Imaging AG, Allemagne. Toutes les marques mentionnées sont les marques protégées des propriétaires respectifs.

SilverFast® y LaserSoft Imaging™ son marcas registradas de LaserSoft Imaging AG, Alemania. Todas las marcas mencionadas son marcas protegidas de sus respectivos propietarios.

SilverFast® e LaserSoft Imaging™ sono i marchi registrati della LaserSoft Imaging AG, Germania. Tutti i marchi che qui compaiono sono marchi protetti dei rispettivi proprietari.

SilverFast & LaserSoft Imaging は LaserSoft Imaging AG 社 (Germany) の登録商標です。記載された全ての登録商標は、各社それぞれの保護による商標です。

LaserSoft Imaging AG  
Luisenweg 6-8  
24105 Kiel • Germany  
Tel.: (+49) 4 31 - 5 60 09 - 0  
Fax: (+49) 4 31 - 5 60 09 - 98  
eMail: [Info@SilverFast.de](mailto:Info@SilverFast.de)  
Internet: [www.SilverFast.de](http://www.SilverFast.de)

LaserSoft Imaging, Inc.  
P.O. Box 9343  
546 Bay Isles Road  
Longboat Key, FL-34228, USA  
Ph.: (+1) 941 - 383 - 74 96  
Fax: (+1) 941 - 387 - 75 74  
eMail: [info@SilverFast.com](mailto:info@SilverFast.com)  
Internet: [www.SilverFast.com](http://www.SilverFast.com)

**LaserSoft Imaging™**